

## 提案書評価基準

本プロポーザルにおける各提案者の評価は、①事務局で評価する客観評価点及び②審査委員が評価する主観評価点の合計点による。

### ①事務局による客観評価（配点 20点）

事務局は提案者から提出された書類を審査し、以下の事項について評価点を算出する。

- ・事業者の施工実績
- ・施工計画書
- ・地元企業活用計画書

### ②審査委員による主観評価（配点 80点/人）

各評価委員は、提案者ごとに別表評価基準表に基づいて評価点を算出し、その合計を評価合計点とする。（小数点以下第1位未満の端数は切り捨てる）

## &lt;評価基準表&gt;

評価項目	評価の着目点	配点
テーマ	子ども達が遊びを通して心身の発育や自主性、創造性、社会性などを身に付けることができる遊具として、ふさわしい提案となっている。	10
バリエーション	子どもたちが遊ぶのにふさわしい遊具の規模や構成になっており、さらに発達年齢に合わせ冒険心やチャレンジしたくなるような要素を盛り込んでいる。 保護者が安心して、遊んでいる子どもを見守りながら長時間公園利用がしやすい周辺施設の構成が提案されているか。	15
ユニバーサルデザイン	提案目的物の構造がユニバーサルデザインを適切に採用している提案となっている。	5
維持管理	設置後の維持管理に対し、次の点に留意し、十分に考慮した場合に優位に評価する。 ①長寿命化(ランニングコスト(維持点検費)、劣化の低減(耐久・耐食性)、耐用年数、保証期間)に配慮した部材の使用に対する提案。 ②交換部品等の迅速かつ容易な調達、修繕の容易性(材質・構造)などのメンテナンス性に対する提案。 ③日常管理に対する提案。	15
安全対策	来園者が安全安心に利用できるよう次の点に留意し、安全対策に十分に配慮した提案をしている場合に優位に評価する。 ①利用時に想定される危険及び予期せぬ遊び方による危険への安全対策に対する提案。 また、遊具ごとに必要な安全対策に対する提案。 ②利用者の動線、遊具の安全領域、遊具の運動方向等を考慮した提案。 ③予期しない事例が発生した場合の安全対策に対する提案。 ④転落防止や駐車場への飛び出し防止など設置環境における安全対策に対する提案。	15
景観への配慮及びデザイン性	公園全体や隣接する庄内公民館への景観の配慮が見られ、遊具全体の組み合わせなどにも優れた独創性が見られる提案となっている。また、庄内地域の特性や特産等を取り入れ、周辺施設と一体となった地域コミュニティの場としてふさわしい提案となっている。	10
その他	追加提案等の独自の提案が見られる。 事前聴取したアンケートの結果を十分に反映させているか。	10